

令和5年8月22日

会員各位

一般社団法人東京都病院薬剤師会  
会長 後藤 一美

令和5年度病院薬剤部門の現状調査へのご協力をお願い

平素は当会の事業に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標題の調査につきまして、日本病院薬剤師会より、7月25日（火）までにご回答いただいた施設は、1,828施設（回答率22.4%）にとどまっております。回答期限を令和5年8月31日（木）まで延長する旨、連絡がまいりました。

ご承知の通り、本調査の結果は、病院薬剤師が行っている業務の現状を経年的に把握し、病院薬剤師が抱えている諸問題を解決していく上で重要な意味を持っております。

また、本調査は病院薬剤師の将来に大きな影響を与えるであろう令和5年度厚生労働科学研究「病院薬剤師へのタスク・シフト／シェア普及に対する阻害要因の把握とその解決に向けた調査研究（研究代表者 寺田 智祐）」及び「医療需要や医師の働き方等の変化を踏まえた病院薬剤師の需要把握のための研究」（研究代表者：安原 真人）、厚生労働省医政局委託「令和5年度病院薬剤師を活用した医師の働き方改革推進事業」に調査結果を提供することとなっているとのことです。

つきましては、業務ご多忙とは存じますが、未回答施設におかれましては、是非、回答作成にご協力頂けますよう、よろしくお願い致します。